

楽しく学んで行動しよう！  
プログラミングでSDGs！

プログラミングで  
SDGs

2025

12/20 土

参加費  
**無料**

時間 13:00~16:30

\*休憩を挟んで計210分のワークショップです。

場所 長野オートメーション

〒386-0406 長野県上田市下丸子 401



主催 | 一般社団法人 イエローピンプロジェクト 協賛 | 長野オートメーション株式会社

後援 | 文部科学省、環境省、上田市教育委員会

協力 | 株式会社 Ccobi、リトルスタジオインク株式会社



対象  
小学4~6年生  
定員  
12名(親子で参加OK)



### プログラミングワークショップ

#### ドローンでプログラミング体験！

環境保全の分野において様々なシーンで活躍するドローン。手のひらサイズのドローンを、プログラミングで自由に操作してみよう！決められたミッションをクリアしたり、ドローンを指定のコースで飛ばしたりする体験を通じて、プログラミングの基礎と SDGs への理解を深めます。



講師



やまうら けんや  
山浦 研弥 氏  
長野オートメーション株式会社  
代表取締役社長

NATの若手社員  
も協力！



申し込みは公式サイトから  
「プログラミングで海のSDGs！」  
<https://programming.or.jp/umip/>



申込 12/5(金)11時～12/17(水)  
開始 まで

※参加には公式サイトからの事前申し込みが必要です。  
※応募者多数の場合は抽選となります。

お問い合わせ [info@programming.or.jp](mailto:info@programming.or.jp)  
[03-5784-4651](tel:03-5784-4651) 10:00～17:00 (土日・祝日を除く)

※テレワークを実施しておりますので、メールやお問い合わせフォームでのお問い合わせが助かります。

Plastics  
Smart

一般社団法人イエローピンプロジェクトは、  
プラスチックスマートに賛同しています。



長野オートメーション  
株式会社  
公式サイトはこち  
<https://www.nagano-automation.co.jp/>

ccobi

株式会社Ccobi(ココビ)

公式サイトはこち  
<https://cco-bi.com/>



# ？ 楽しく学ぼう、SDGs クイズ!

**Q1.** 過去100年間で日本近海の海水温は約何度上がった?



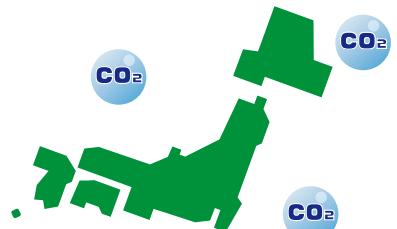
- A. 上がっていない
- B. 0.5°C
- C. 1°C
- D. 3°C

**Q2.** 海水温の上昇が海の生き物へ影響する事で、間違っているのはどれ?



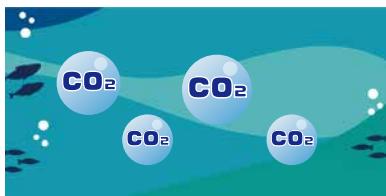
- A. サンゴが大量に死ぬ
- B. ホッキョクグマが食べ物をとれなくなる
- C. クラゲが大量発生する
- D. 海の生き物の住む場所が変わる

**Q3.** 2022年に日本が出した二酸化炭素の量は、世界で何番目に多い?



- A. 2番目
- B. 5番目
- C. 8番目
- D. 15番目

**Q4.** 大気中の二酸化炭素は、増えています。では、海の中の二酸化炭素は?



- A. 増えている
- B. 減っている
- C. 2000年前から変わらない
- D. 海の中には二酸化炭素は存在しない

**Q5.** 次のうち海洋酸性化の影響を受けてしまう海の生き物はどれ?



- A. つぶ貝
- B. ウニ
- C. エビ
- D. 全部

正解はイベント会場で発表するよ!

イベントレポートでも発表するよ



## 注意事項

### ● 当日について

当日のご来場の際には、受付にて参加児童の皆様の出席を確認します。当選メール等をご用意のうえ、受付でご提示ください。  
やむを得ず延期・中止となる場合がございます。悪天候等の影響や、行政からの要請等に応じて、行事の延期・中止・規模縮小などを行う場合がございます。あらかじめご了承ください。なお、その旨についてはホームページなどにも掲示するとともに、参加者の皆さまには登録メールアドレスなどに速やかに告知を行います。

### ● 体調管理について

1. 会場内では、こまめな水分補給などにご協力をお願いいたします。
2. スタッフは、手指消毒、機材備品の除菌作業等の対策を実施しております。
3. 参加者の皆さまは、当日受付にて、手指消毒へのご協力をお願いしております。
4. 会場内ではスタッフの指示にしたがって、注意事項をお守りください。

### ● 会場でのルールについて

- ・会場には必ず保護者の方がご同伴いただき、児童のワークショップ等への参加中、極力保護者は施設内に留まっていただけようお願いいたします。
- ・ワークショップや工場見学の様子は撮影され、客席エリアを含む会場内の映像・写真が公開されることがあります。
- ・予めご了承ください。
- ・ワークショップや工場見学中の動画撮影、録音はご遠慮いただきますが、写真撮影は構いません。
- ・ただし、SNS等に投稿する際には、他の方々が特定出来ないように配慮をお願いします。
- ・ワークショップや工場見学中は携帯電話やスマートホンは電源を切るか、サイレントモードに設定してください。